

御所見地区の報告および今後の検討資料

目 次

1 路線の再編内容	・・・・・・・・ 1
2 再編後の利用状況	・・・・・・・・ 2
3 2市1町の移動実態調査結果	・・・・・・・・ 4

第9回 藤沢市地域公共交通会議

2015年7月17日（金）

藤 沢 市

1. 路線の再編状況（9月1日からのバス路線再編後の概要）

昨年の9月の状況と今年4月の状況は、以下に示すとおりで、利用者数は、再編直後の1.9倍となっております。更に、昨年の9月の状況と昨年11月の利用者数は、再編直後の1.6倍となっており、利用者は徐々に拡大しております。



2. 再編後の利用状況

再編後の湘 19 系統の平日 1 便当たりの利用者数について、慶応大学以西のエリアについても再編前と今年 4 月時点を比較した場合、199 人から 328 人に増加しており、全体の利用者も 558 人と増加の傾向にあります。

方面別、区間別の乗降については、次のとおりです。

■綾瀬車庫方面（湘南台駅西口→綾瀬車庫）

湘南台駅西口→綾瀬車庫方面は 1 便当たりの利用者数は 9 月時点で 6.4 人/便（平日 18 便であり計 115 人）、11 月時点で 10.4 人/便（平日 18 便であり計 177 人） となっている。4 月時点では 13.3 人/便（平日 17 便であり計 226.4 人） となっている。

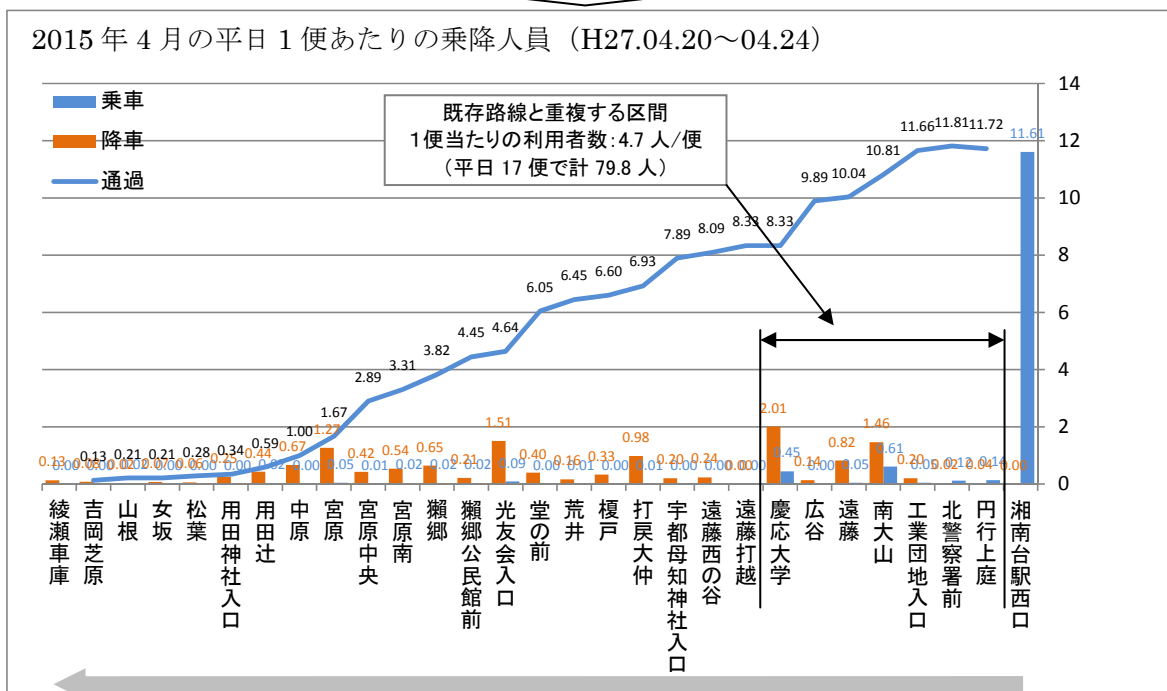
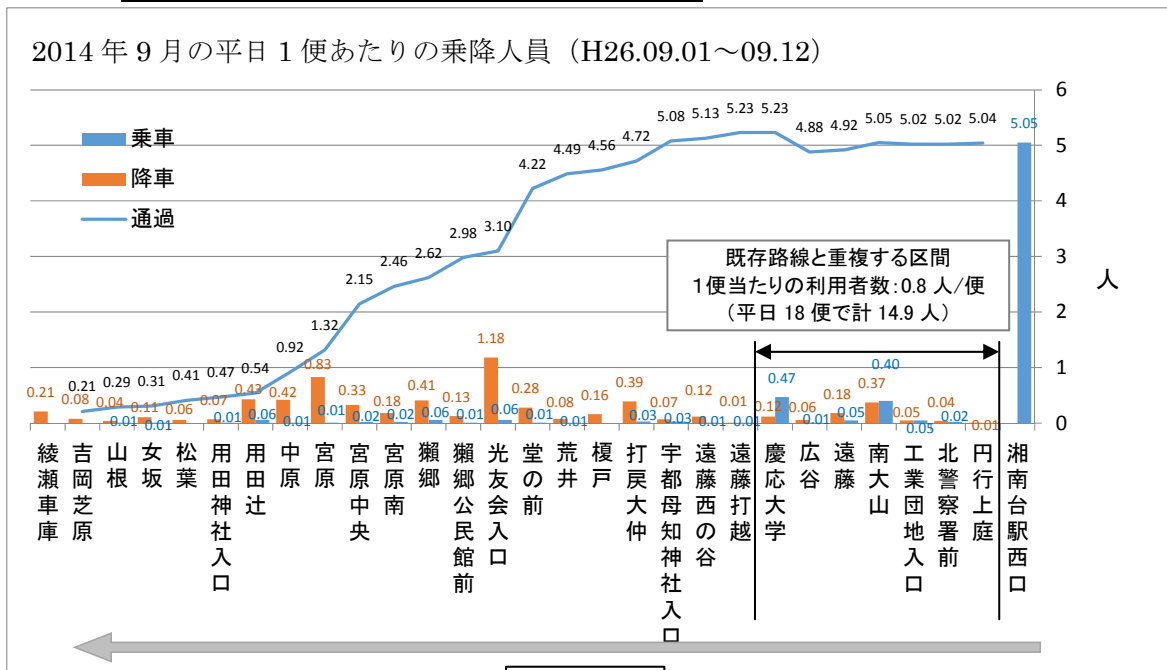


図 湘 19 系再編後の乗降人員（綾瀬車庫方面）

■湘南台駅西口方面（綾瀬車庫→湘南台駅西口）

綾瀬車庫→湘南台駅西口方面は1便当たりの利用者数は9月時点で10.3人/便（平日17便であり計175人）、11月時点で16.7人/便（平日17便であり計287人）となっており、4月時点では18.4人/便（平日17便であり計331.0人）となっている。綾瀬車庫→湘南台駅西口便に比べ利用が多い。

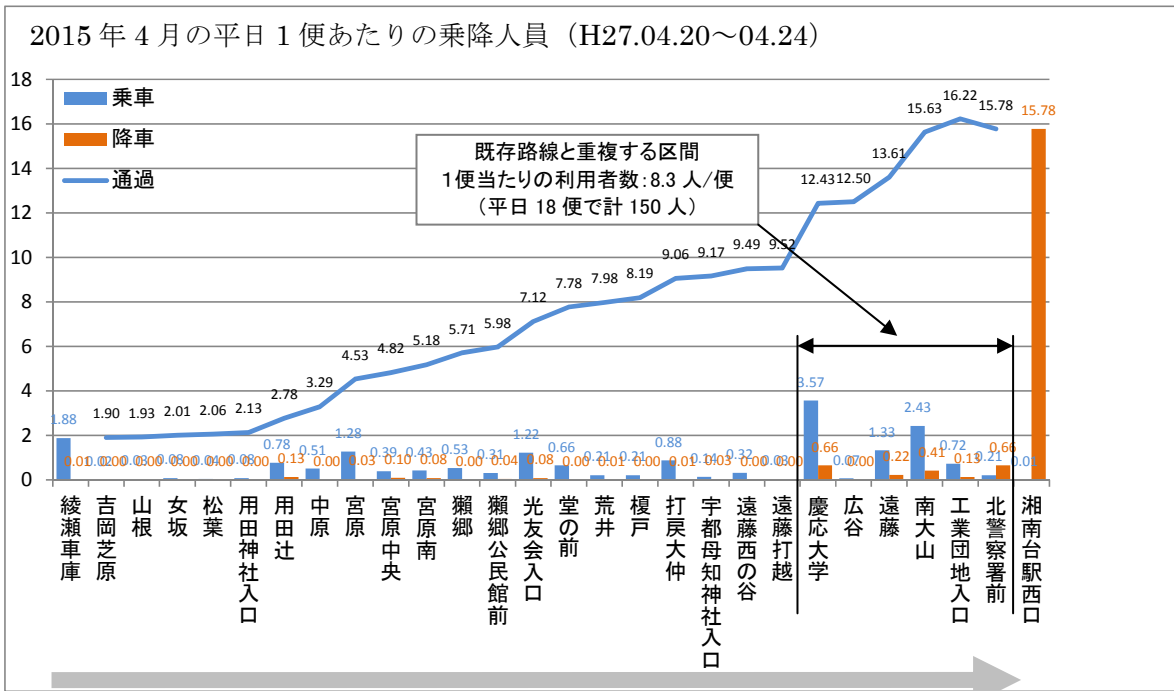
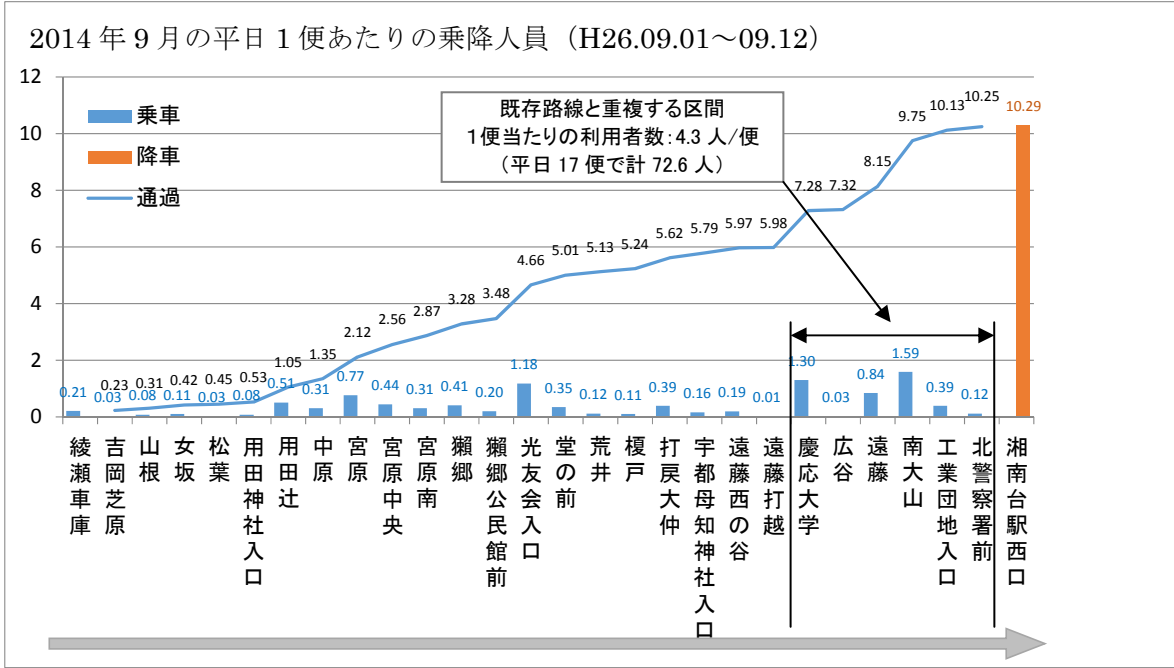


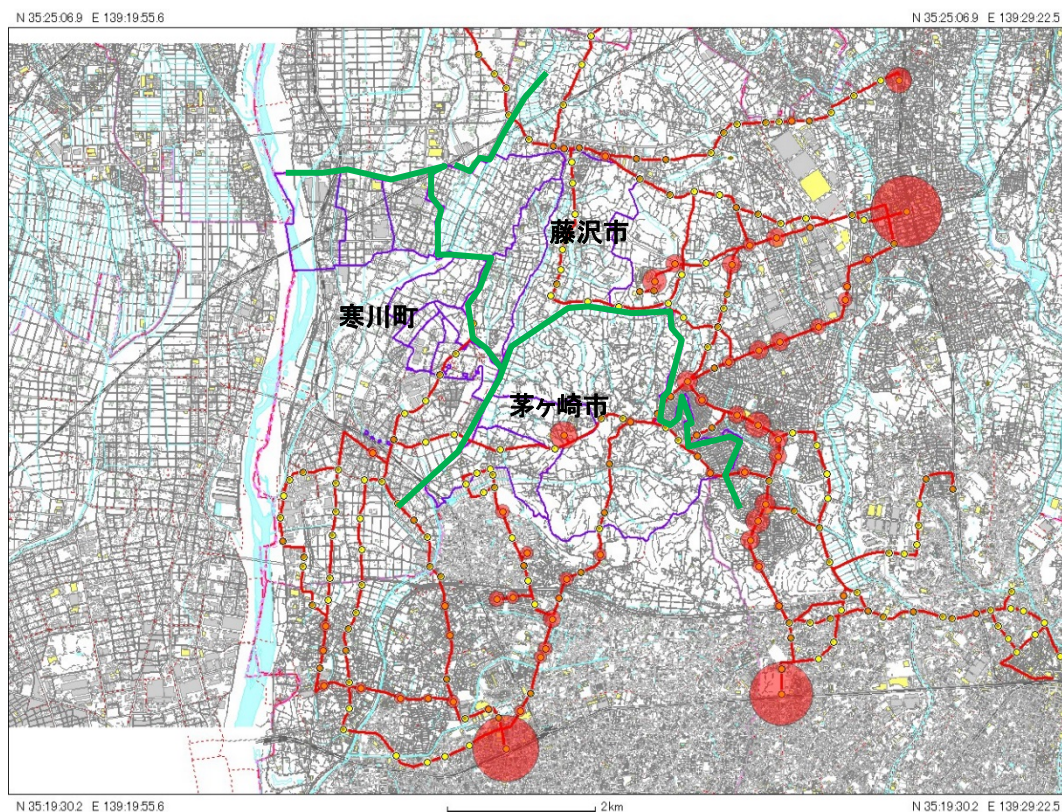
図 湘19系再編後の乗降人員（湘南台駅西口方面）

3. 2市1町の（藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町）の移動実態調査結果

(1) 取り組みの背景

この取り組みは、藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の接する地域で公共交通のネットワークが各市町内で完結する路線が多く、人の動きからは、行政境をまたがるバス路線の必要性が推測される場所でありました。

このため、行政境においてどのような公共交通ネットワークが必要かを調査し、新たな公共交通ネットワークの実現性についても検討を行っていくものです。



(2) 調査目的

本調査は、公共交通の利便性の低い藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の接する地域を中心に、行政境をまたがる広域バス路線の今後のあり方を検討するための基礎調査として、移動実態、周辺バス路線の運行状況の調査及び課題整理等目的に行ったものです。

(3) 調査内容

調査では、現在のバス路線の運行状況を把握し、アンケート調査、対象地域内の主要な事業所へのヒアリングを行ったうえで、新たなバス路線のニーズを把握するための分析を行うものとなりました。

1) アンケート調査

図-2に示す藤沢市、茅ヶ崎市、寒川町の接する地域における市民・町民の移動実態および公共交通に対するニーズ把握のためのアンケート調査・分析を実施しました。

- ①藤沢市 : 打戻、瀬郷、宮原
- ②茅ヶ崎市 : 芹沢、行谷、堤、下寺尾
- ③寒川町 : 大蔵、小谷、小谷1丁目、小谷2丁目、小谷3丁目、小谷4丁目、小動、倉見 (一部)

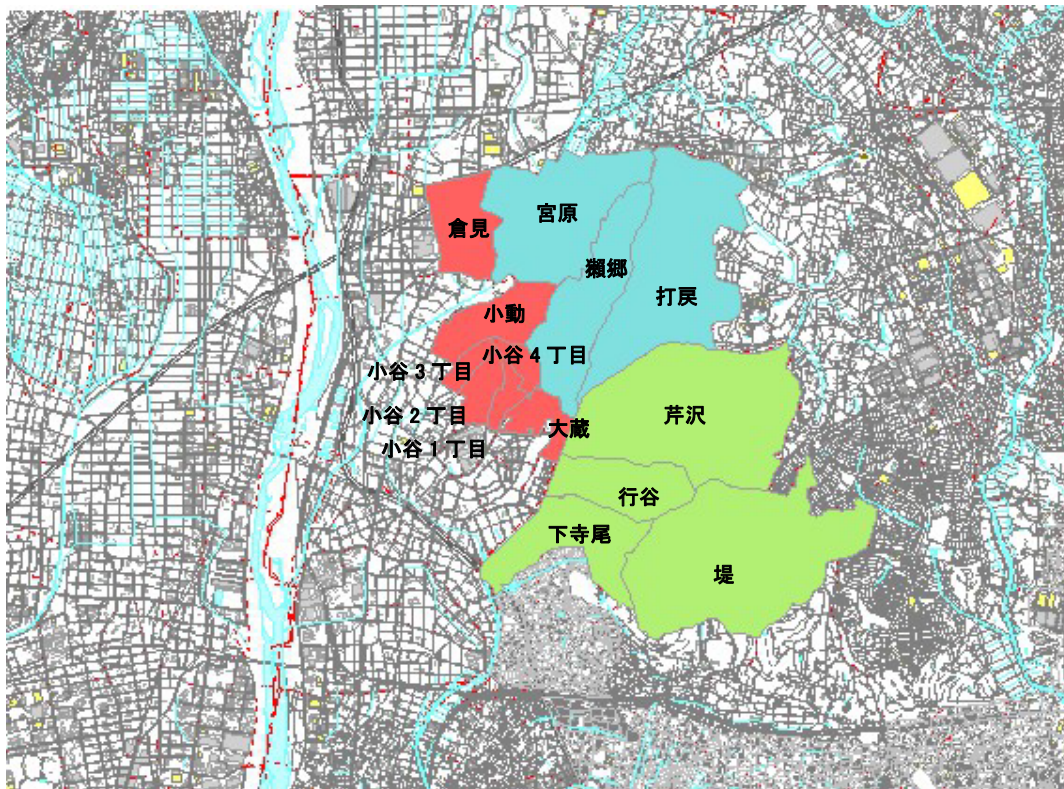


図 0-1 対象エリア

2) 配布・回収

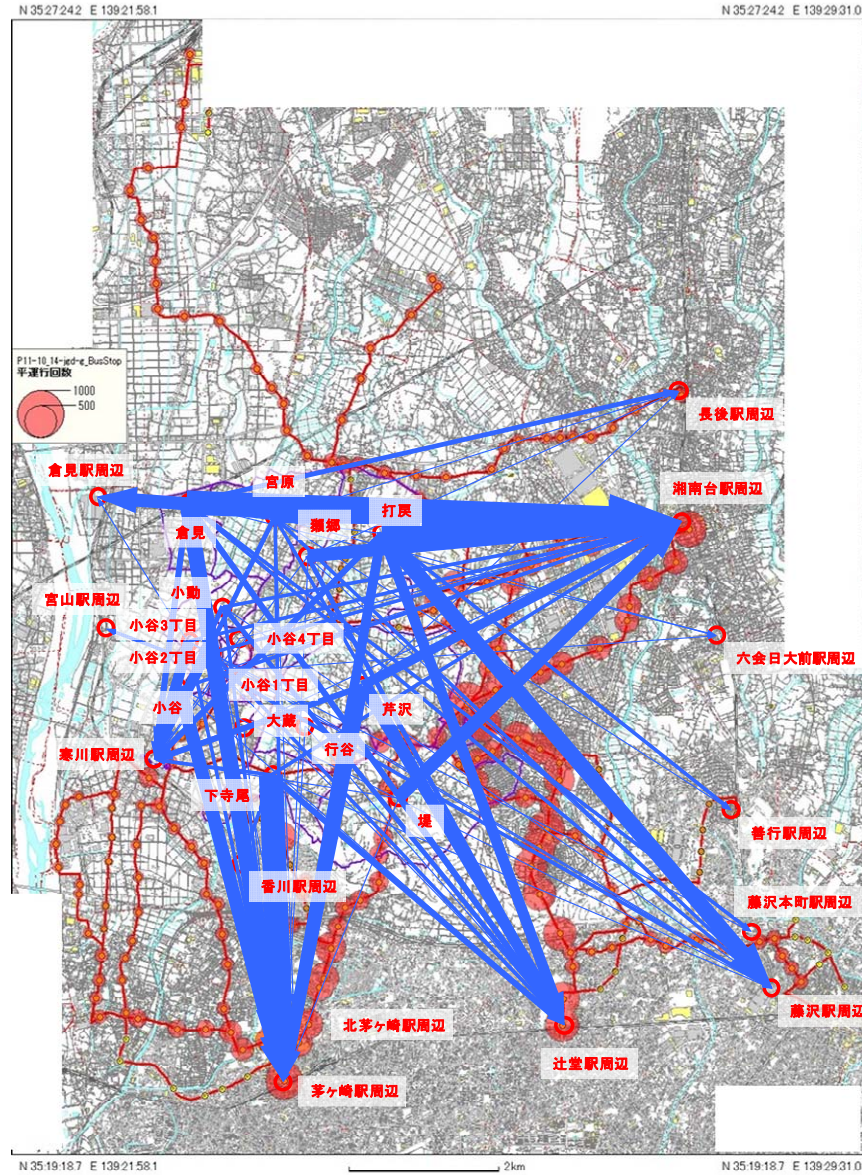
配布は、対象エリアの地区世帯数に応じて、地区の約30%にあたる2,753枚(世帯)について行いました。

回収は、回収率32%の875枚(世帯)であるもの、調査票について最大5人まで回答可能な調査票としたため、1世帯あたり2.1人/世帯が回答し、1,846人となりました。

3) アンケートにより把握された主要駅へのバス運行ニーズ

アンケートで「バスが不便で利用できない」と回答した方を潜在需要と捉え、どこに行くバスがあれば利用するかという回答に基づき、1日あたりの需要を算出しました。

算出結果では、湘南台駅、茅ヶ崎駅、寒川駅、辻堂駅の順で需要が確認されました。一方、市内、町内での動きを除いた広域の動きとしても、湘南台駅への動きが最も多いことが確認されました。

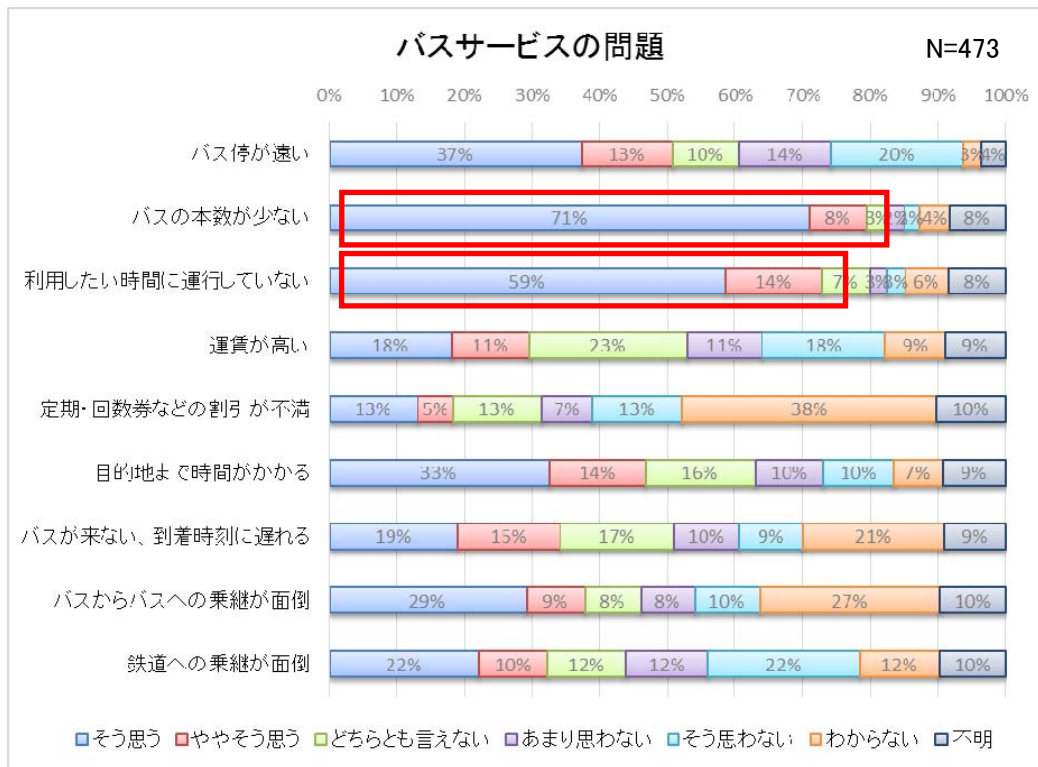


単位:人/日

	藤沢駅周辺	辻堂駅周辺	茅ヶ崎駅周辺	藤沢本町駅周辺	善行駅周辺	六会日大前駅周辺	湘南台駅周辺	長後駅周辺	北茅ヶ崎駅周辺	香川駅周辺	寒川駅周辺	宮山駅周辺	倉見駅周辺	総計
打戻	38.3	26.3	20.6		5.7		62.4				12.1		0.6	165.9
瀬郷	2.1	9.2	3.6				29.4	0.6			0.6			45.4
宮原	7.4	4.4	6.8		0.1	1.1	27.2	2.9	2.9		9.8		10.2	72.8
芹沢	0.0	26.3	27.4				23.1	0.6	1.1	0.0	15.0			93.4
行谷		0.6	0.6											1.1
堤	0.0	6.0	1.0			0.0	30.6	0.0			1.5			39.1
下寺尾	0.1	12.6	44.0		0.0		5.9			6.3	5.7			74.5
大蔵			0.6				2.9				8.6			12.0
小谷	3.4	0.1	29.2				6.8				12.4	0.0		51.9
小谷1丁目	5.7	2.9	0.6			0.1	0.1					5.7		15.0
小谷2丁目	1.0	6.7	18.4				7.2				11.4			44.6
小谷3丁目	1.0		6.7	1.0			6.3				26.7		1.0	42.6
小谷4丁目							0.6				0.1			0.7
小動	1.0	10.5	5.8				7.4				10.5			35.1
倉見	6.7	15.0	36.3	6.7		2.9	42.7	9.1	4.0		15.7	0.0	31.9	170.9
(空白)														0.0
総計	66.6	120.3	201.3	7.6	5.8	4.0	252.7	13.1	7.9	6.3	130.1	5.7	43.6	865.0

4) 潜在需要のバスサービスの問題とニーズ

潜在需要のバスサービスの問題としては、「バスの本数が少ない」が79%と最も高く、次に「利用したい時間に運行していない」が73%を占めました。路線の計画において、運行間隔、運行時間帯が重要な要素となると推測される結果となりました。運行間隔、運行時間帯の調査結果は次のとおりです。



【潜在的需要に対する考え方】

- バスを利用する運行本数については運行間隔となるが、45分間隔までが全体の2%について利用することを許容し、30分間隔で46%、15分間隔で100%が利用すると回答。

- 運行時間帯は、始発は6時台～7時台、最終は20時～23時であった。なお、この結果は、主要な外出目的が買物の方についても始発が6時台～7時台と多く回答していることから外出目的によらず希望する運行時間帯がほぼ一致していると推測される。

要望されるサービスレベルが過大

- 上記の希望するサービスレベルの運行は、需要面を鑑みて難しい状況である。
- 類似する条件として、御所見南部地域を運行し始めた「湘19系統」(綾瀬車庫～宮原～湘南台駅西口)で始発6時台、終車21時台で輸送人員300人超、運行本数35便(1時間に1往復～2往復)程度です。

- 新たに路線を導入するための需要が不足
- 住民が求めるサービスレベルに対して、需要が不足

- ダイヤ等の設定において、利便性を高める手法を検討
- 住民以外の輸送(主に当該地域への通勤者)を検討

5) 事業所ヒアリング調査

事業所ヒアリング調査を対象地域内の企業に対して実施した。ヒアリングを行った企業の6割から9割が車通勤しており、企業の労務時間や、周辺地域からの採用を重視するなどの理由から公共交通への転換を進めることが難しいとされました。一部の車通勤を実施する企業においては、会社周辺へ駐車場を確保する手続き、コストの問題が挙げられています。

企業によっては、主要駅への企業輸送や、病院等では、送迎を実施するなどの実態が確認されており、送迎バスを維持、運行するコストの問題があることが把握されました。

なお、病院等の患者の送迎については、患者の多くが高齢者となる病院の場合には、必要なサービスがドア・ツウ・ドアのサービスが必要なるケースが多く、患者の移動に路線バスという考えがなじまいことが確認されました。

また、ヒアリングを行った多くの企業では、路線バスのニーズが把握され、送迎バス等の輸送ルート等から、湘南台駅、茅ヶ崎駅、寒川駅、辻堂駅へのニーズが確認されるとともに、倉見駅へのルートが確認されました。

6) 調査結果の分析

調査結果から、対象地域の企業、住民のニーズが把握されたところです。

対象となる地域の住民の新たなニーズは、運行時間、運行間隔について、高いサービスレベルが要求されており、事業所のニーズや既存利用者の定着する路線を組合せるなどの効率的な取組を進めることで初めて実現の可能性が高まります。

今回の調査により確認されたニーズは、主に次の3つの路線です。

- ① 寒川駅～文教大学～湘南ライフタウン～湘南台駅
- ② 寒川駅～文教大学～湘南ライフタウン～辻堂駅
- ③ 倉見駅周辺～慶応大学～湘南台駅

なお、これらの路線については、需要が少ないなどの理由から、これまで路線の導入が図られなかったと推測されるため、既にお示しした効率的な運行などによる運行コストの圧縮と、複数の利用対象に配慮した利用者の確保を運行計画のなかで精査しながら、実現の可能性を検討するものです。

(4) 今後の取組み

新たなバス路線の導入の可能性を高めるための取組を実施します。

実際には、新たなバス路線（案）を検討するとともに、需要予測を行います。調査結果からも行政境の住民のみの輸送においては、需要が不足することが想定されるため、逆輸送となる企業輸送によって需要を創出することと、運行コストを圧縮する手法について検討を進め、実現可能な運行形態についてとりまとめを行います。

(5) 参考資料

【アンケート調査票】

アンケート調査票より設問を抽出したものを以下に示す。なお、調査に用いたアンケート調査票は巻末に示す。

番号	質問	選択肢						
1-1	あなたの住所について回答ください。	【藤沢市】 1. 打戻 2. 瀬郷 3. 宮原 【茅ヶ崎市】 4. 芹沢 5. 行谷 6. 堤 7. 下寺尾 【寒川町】 8. 大蔵 9. 小谷 10. 小谷1丁目 11. 小谷2丁目 12. 小谷3丁目 13. 小谷4丁目 14. 小動 15. 倉見						
1-2	世帯（家族）構成について回答ください。	1. 一人 2. 二人 3. 三人 4. 四人 5. 五人 6. 六人以上						
1-3	自動車保有台数について回答ください。	1. なし 2. 一台 3. 二台 4. 三台以上						
1-4	最寄りのバス停名をご記入ください。 そのバス停までの所要時間に該当する番号に○印をつけてください。	バス停名_____ <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>1. 2～3分以内</td> <td>4. 15分前後</td> </tr> <tr> <td>2. 5分前後</td> <td>5. 20分以上</td> </tr> <tr> <td>3. 10分前後</td> <td>6. わからない</td> </tr> </table>	1. 2～3分以内	4. 15分前後	2. 5分前後	5. 20分以上	3. 10分前後	6. わからない
1. 2～3分以内	4. 15分前後							
2. 5分前後	5. 20分以上							
3. 10分前後	6. わからない							

番号	質問	選択肢 (回答は1つだけ)
2-1	性別	1. 男性 2. 女性
2-2	年齢	1. 10代 2. 20代 3. 30代 4. 40代 5. 50代 6. 60～64歳 7. 65～69歳 8. 70～74歳 9. 75歳以上
2-3	職業	1. 会社員・公務員・団体職員等 2. 自営業（農林業含む） 3. アルバイト・パート 4. 主婦・主夫 5. 高校生 6. 大学生、専門学校生等 7. 無職 8. その他

番号	分類	選択肢 (回答は1つだけ)	
3-1	外出目的	1. 通勤・通学 2. 買物 3. 通院 4. 習い事・教室	5. デイケア・デイサービス 6. 手続き(銀行・役所等) 7. レジャー(娯楽・行楽等) 8. その他
3-2	外出日	1. 平日 2. 休日(土日祝日) 3. 平日・休日のどちらでも	
3-3	外出頻度	1. ほぼ毎日(週5~7日) 2. 週に数日(週2~4日) 3. 週に1日	4. 月に2~3日 5. 半年に数日 6. 年に数日
3-4	主な目的地	【駅】 1. 藤沢駅及び周辺 2. 辻堂駅及び周辺 3. 茅ヶ崎駅及び周辺 4. 藤沢本町駅及び周辺 5. 善行駅及び周辺 6. 六会日大前駅及び周辺 7. 湘南台駅及び周辺 8. 長後駅及び周辺 9. 北茅ヶ崎駅及び周辺 10. 香川駅及び周辺 11. 寒川駅及び周辺 12. 宮山駅及び周辺 13. 倉見駅及び周辺 14. 藤沢市のその他の駅及びその周辺	【その他】 15. 平塚市 16. 厚木市 17. 海老名市 18. 綾瀬市 19. 大和市 20. 鎌倉市 21. 横浜市 22. その他(神奈川県) 23. その他(東京都) 24. その他(具体的に地名をご記入ください)
		具体的な施設名または、目的地付近の施設名等をご記入ください。 (●●病院、スーパー●●、●●公園 など)	
3-5	時間帯	自宅を出発・帰宅する主な時間帯を、それぞれ1つずつ24時間表記でご記入ください。	出発時間帯
			帰宅時間帯
3-6	交通手段	自宅から目的地までの経路に従って、利用する交通手段を順番にご記入ください。(最大3つまで) 1. 自転車 2. バイク・原付 3. 自動車(自分で運転) 4. 自動車(家族・友人の送迎) 5. 路線バス 6. コミュニティバス 7. 予約型乗合バス(茅ヶ崎市) 8. 鉄道 9. タクシー 10. 送迎バス(学校、病院、福祉施設等) 11. 徒歩のみで目的地まで行く 12. その他(具体的に記入)	1番目の交通手段
			2番目の交通手段
			3番目の交通手段

番号	質問 (回答は1つだけ)	
4-1	バスの利用状況について、お答えください。 1. 利用している 2. めったに外出しないのでバスを使う必要がない 3. 他の交通手段が便利でバスを使う必要がない 4. バスが不便で利用できない	
4-2	バス停が遠い	1. そう思う 2. ややそう思う 3. どちらとも言えない 4. あまり思わない 5. そう思わない 6. わからない
4-3	バスの本数が少ない	
4-4	利用したい時間に運行していない	
4-5	運賃が高い	
4-6	定期・回数券などの割引が不満	
4-7	目的地まで時間がかかる	
4-8	バスが来ない、到着時刻に遅れる	
4-9	バスからバスへの乗継が面倒	
4-10	鉄道への乗継が面倒	

番号	質問 (回答は1つだけ)	
5-1	バス停までどの程度の離れていても利用しますか。 1. 1,000m程度 (13分程度) 2. 500m程度 (6分程度) 3. 400m程度 (5分程度) 4. 300m程度 (4分程度) 5. 200m程度 (3分程度) 6. 100m程度 (2分程度) 7. その他	
5-2	バスの運行間隔は、どの程度の間隔まで利用しますか。 1. 15分間隔 2. 30分間隔 3. 45分間隔 4. 1時間間隔	
5-3	何時から何時までバスがあれば利用しますか。 ※24時間表記で記入	始発時間 最終時間
5-4	どこに行くバスがあれば利用しますか。 【駅周辺の方】 1. 藤沢駅及び周辺 2. 辻堂駅及び周辺 3. 茅ヶ崎駅及び周辺 4. 藤沢本町駅及び周辺 5. 善行駅及び周辺 6. 六会日大前駅及び周辺 7. 湘南台駅及び周辺 8. 長後駅及び周辺 9. 北茅ヶ崎駅及び周辺 10. 香川駅及び周辺 11. 寒川駅及び周辺 12. 宮山駅及び周辺 13. 倉見駅及び周辺 【その他の駅及び駅周辺以外の方】 14. 地名と施設名をご記入ください。	
5-5	バスからバスの乗継回数は、何回まで利用しますか。 1. 利用しない 2. 1回なら利用する 3. 2回以上でも利用する	
5-6	バスからバスの乗継時間は、何分まで利用しますか。 1. 5分程度 2. 10分程度 3. 15分程度 4. 30分程度	
5-7	ご回答いただいた希望されるバスが運行した場合の利用頻度について、回答ください。 1. 利用しない 2. ほぼ毎日 (週5~7日) 3. 週に数日 (週2~4日) 4. 週に1日 5. 月に2~3日 6. 年に数日	

※質問6として、自由意見を実施。

【事業所ヒアリング調査】

事業所へのヒアリングは、事業所の通勤交通の実態及び路線バス通勤の可能性について調査するものとし、以下にヒアリング内容を示す。

項目	内容	確認事項や分析の狙い
車通勤の実態	■車通勤の人数	・対象需要の規模
	■車通勤の居住区	・事業所近辺が多いかどうか
	■車通勤の時間帯	・通勤時間帯と路線バスの運行時間帯の整合性確認
	■車通勤の原因	・公共交通が使えないのか、公共交通が使えるけれど車が便利で使わないのか、その原因を分析
車通勤の転換可能性	■転換の可能性	・潜在需要の抽出キー
	■転換するためのサービス改善	・バスサービスの改善内容(利用要件)
	■転換需要量	・潜在需要量
	■事業所の課題	・事業所側の意見確認
送迎バスと路線バスの連携	■送迎バスから路線バスの転換の可能性	・事業所との路線バス共同運行の可能性
事業所の訪問者	■従業員以外の訪問者の状況	・従業員以外の需要対象者の確認
その他	その他通勤交通に関する課題はないでしょうか。	